

# 第14回通常総代会 議案ダイジェスト

そうだいかい

## 第1号議案 2025年度事業報告承認の件

コープみらいは6月4日(木)に第14回通常総代会を開催します。通常総代会は、組合員の代表である総代が、その年度の方針などを決める最も重要な会議です。第14回通常総代会で議決していただく予定の議案をダイジェストでお伝えします。

### ◆全体の取り組み

●組合員のくらしを守ることを最優先に取り組みました。米不足に総力を挙げて対応したほか、「くらし応援全国キャンペーン」などを実施しました。



「くらし応援全国キャンペーン」などで、ふだんのくらしに必要な商品を特別価格で提供しました。

●事業と組合員活動が連携した「コープみらいの総合力」を発



「見て、聞いて、体験 協同組合フェスティバル」に出展し、コープデリグループの取り組みを広く伝えました

揮し、つながりづくりを進めました。国連が定めた国際協同組合年に合わせ、さまざまな企画・イベントを展開しました。

●持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しました。生産者を応援するため、青森県JAつがる弘前の「りんご生産者サポート」の取り組みを開始しました。

●一人ひとりがイキイキと輝ける組織づくりを進めました。職員の労働環境改善と人材確保などの課題に対応するため、宅配事業で夏季一斉配達休業を実施しました。

●コープデリグループビジョン2035の浸透を図るとともに、食品の安全性確保とより健全な運営に取り組みました。

### ◆宅配事業

●10月に商品カタログ『ハピ・デリ!』を見直し、より利用しやすくしたほか、2026年1月

に「おかえりごはん」コーナーを新設しました。



組合員の「調理の手間や負担を減らしたい」との声に応えて、つくり置きおかずシリーズ「おかえりごはん」を開始

### ◆店舗事業

●6月にコープかすかべ東店(埼玉春日部市)、7月にコープ川口西店(埼玉川口市)を出店しました。よりお買い物しやすい売り場を目指し、9店を改装しました。



7月にオープンしたコープ川口西店

### ◆福祉・保障・サービス・利用・エネルギー供給事業

●組合員のくらしに貢献し、満足していただくことを目指して、各事業での改善に取り組みました。

### ◆「ともに」の力で進めるくらしと地域づくりの取り組み

●事業と組合員活動が連携し、総合力を発揮するとともに、多様な参加の場で持続可能な社会づくりと社会への発信を進めました。

●くらしと地域、組合員同士をつなぐ「参加とネットワーク」の活動では「みらいひろば」などを開催し、多様な居場所づくりが進みました。



地域で「みらいひろば」を開催し、多くの方の居場所となっています

### ◆損益の状況 (2025年3月21日～2026年3月20日)

	実績
総事業高	4,379.8 億円
供給高	4,255.2 億円
経常剰余金	90.0 億円
組合員数	387万9,583人

### ◆資産・負債・純資産の状況 (2026年3月20日現在)

資産の部		負債の部	
流動資産	892.6 億円	流動負債	640.8 億円
		固定負債	82.5 億円
		純資産の部	
固定資産	1,685.1 億円	出資金	726.9 億円
		剰余金	1,127.5 億円
資産合計	2,577.8 億円	負債・純資産合計	2,577.8 億円

※各項目の金額は、単位未満を切り捨てているため、内訳の計と合計は一致しない場合があります

◆出資配当金 出資配当率は、0.3%とします。(出資配当金の支払いは、出資金への振替でお支払いします)

# 第2号議案 2026年度事業計画・予算設定の件

## ◆ 全体の取り組み

● 「人」を大切に、職員の育成と組合員の担い手づくりを推進します。多様性の尊重と学びを通じて、チャレンジしていく組織づくりと一人ひとりが力を発揮できる環境づくりを進めます。

● 組合員が安心して利用できる商品・サービスの提供を通して、組合員・消費者のくらしを守ることを優先して取り組みます。

● 事業と組合員活動が連携し、多様なつながりをつくり、多くの組織や協同組合とともに、将来の展望を切り開くことで、組合員と地域社会への貢献を果たします。「コープみらいが平和の取り組みで大切なこと」を策定し、誰もが笑顔で暮らせる平和な未来を育んでいきます。

● 私たちを取り巻く社会やくらしの変化を踏まえ、将来を見据えた経営基盤のあり方を見直します。コープデリグループのブランド再構築に取り組みます。

## ◆ 宅配事業

● 個人宅配の利用手数料や手数料体系の見直し、決済方法の拡大に向けた準備を進めます。昨年度に続き、夏季一斉配達休業を予定します。

## ◆ 店舗事業

● 2026年度に東京都小平市で出店を予定します。「お買い物しやすい店舗づくり」を形にするため、計画的な改装を継続します。

## ◆ 福祉・保障・サービス・利用・エネルギー供給事業

● より便利で利用しやすいサービスの提供を通じて、組合員へのお役立ちと心豊かなくらしづくりを応援します。

## ◆ 「ともに」の力で進めるくらしと地域づくりの取り組み

● 事業と組合員活動が連携して、コープみらいの総合力を発揮し、社会への発信を強化するとともに、多彩な参加の場を通じたつながりづくりで持続可能な社会の実現に貢献します。

## ◆ 2026年度損益予算案

総事業高	4,442.4 億円
供給高	4,309.7 億円
経常剰余金	65.0 億円



「コープみらいフェスタ」などのイベントや活動を通じて、コープの取り組みを広く発信します



オキナワ・ヒロシマ・ナガサキ平和の旅などを通じて、平和の大切さを知り、学び、伝える機会を広げます

※第14回通常総代会の開催報告は、『コープみらい』8月号に掲載します。

## ・コープみらいは生活協同組合（生協）です

生協は、組合員自らが出資・利用・運営する組織です。しかし387万人の組合員全員が集まることはできません。そこで毎年組合員の代表である「総代」を選出し、話し合いを進め、「総代会」で決定しています。

## ・総代会とは

年に一度、6月に開催する通常総代会は、前年度の事業や活動を振り返り、次の1年の方針や予算などを決める最も重要な会議です。通常総代会に向けて、22の地域（ブロック）ごとに総代が集まって意見や疑問を出しながら、論議を進めています。

### 【1年間の流れ】

2025年6月～7月  
総代選挙

9月  
総代懇談会

11月  
ブロック別  
総代会議

2026年3月  
ブロック別  
総代会議

5月  
ブロック別  
総代会議

6月  
通常総代会

ブロックごとに事前の審議を行います

議案を議決

